



第58号
令和6年1月1日

団長統率方針
一致団結
団長要望事項
心身を鍛え、
技能を磨け

駐屯地司令
要望事項
頼もしく
自衛隊員にして、
良き市民たれ



web site

謹賀新年



中部方面混成団長
兼ねて大津駐屯地司令
一等陸佐 野崎 英二

新年のご挨拶

大津自衛隊協力会、中部方面混成団友の会を始め、自衛隊協力諸団体や地域の皆様におかれましては、日頃から中部方面混成団並びに大津駐屯地に対し、格別なるご支援・ご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。

また、隊員諸官においては、日夜隊務に精励して国防の任務に万全を期するとともに、隊員ご家族の皆様には、日頃より隊員の支えとなって頂きまして、改めて感謝申し上げます。

さて、昨年3月に中部方面混成団、大津駐屯地に着任して以来、コア普通科連隊としての防衛警備任務、新隊員・准曹・予備自衛官等の人材育成に邁進して参りました。諸先輩方が築き上げてきた伝統を守りつつ、現在の安全保障環境に適応できるような練成訓練、基本教育を推進してきましたが、こちらに来て神社・仏閣巡りを楽しんでいらっしゃる折、あるお寺で「色即是空」のお軸を拝見しました。「この世にある一切の物質的なものは、そのまま空（くう）である」との意味ですが、自身を振り返ると「固定観念や過去の形式、しがらみによる色眼鏡で物事を見ていないか?」「自由にそして創造性をもった空の心構えで仕事をしているか?」と自問自答させられました。

今年は甲辰（きのえたつ）で、甲は「ものごとの始まり」辰は「勢いと大きな力」があわさり、新しいことを始めて成就する縁起の良い干支にあやかって、激動する国際情勢の荒波に立ち向かい、昨日までの「常識」を疑い、時代に適応した「変化」を恐れない努力を隊員諸官とともに実行していく所存です。

自衛隊協力諸団体や地域の皆様には、今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして寒り多き素晴らしい一年となりますよう心から祈念し、新年のご挨拶といたします。

会長から新年の御挨拶



大津自衛隊協力会
会長 山下 英利

大津自衛隊協力会の皆様、大津自衛隊協力会が地域と駐屯地を結ぶかけはしとして、活動させて頂いておられますのは、会員の皆様の暖かい御理解と御協力の賜物であります。厚く御礼申し上げます。

猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症も少し落ち着きを見せつつある様ですが、言い換えれば私達の生活が徐々にコロナと共生する方向に向きつつある1年であったと思います。しかしながら、常に用心していく姿勢は崩すわけにはいかないのが現状であります。加えて長期化するロシアによるウクライナ侵攻等は、諸物価の高騰等私たちの生活に厳しい影響をもたらしています。今後、不安定な国際情勢等環境の変化に直面する中で改めて国を守ることに国民を守ることにの大切さを身に染みて感じております。

自衛隊の皆様には、私たち国民の安心安全を確保する為に日々鍛錬を積み重ねていただいていることに深く感謝致しております。日本を取り巻く内外の諸情勢がますます不透明感を増す中で、防人としての隊員皆様の士気を高めて参る一助として、大津自衛隊協力会は地域と駐屯地の絆を深める活動に努めて参ります。会員の皆様には引き続き御協力を賜りますようどうぞ宜しくお願い申し上げます。

皆様にとって今年一年が良い年になりますことを御祈念申し上げて新年の御挨拶とさせていただきます。



中部方面混成団
会長 田中 清司

中部方面混成団の団員の皆様、そして中部方面混成団友の会の皆様、平素から多くのご支援・ご協力ありがとうございます。猛威を振るったコロナ禍はまだ完全とはいきませんが、治りつつあります。ですが今の日本、北はロシア北方四島の返還問題、又北朝鮮ミサイル発射問題、韓国は竹島不法占拠問題、中国とは尖閣諸島問題、各隣接国と大変重要な一方的な問題をそれぞれに抱えております。何ら日本国は間違った事、主張はしていないのに他国隣国は全く間違った主張をしています。日本に憲法九条があるから日本は攻めて来ないと思いが、じわじわと領海侵犯をしてくる。困った問題です。しかし自衛隊の皆様が日本列島を硬くガードしていただいていますから、深く侵犯され戦争になることは考えられませんが、独裁者三国の考えていることは、油断ができません。日頃から油断のない仕事、恐悦至極に存じます。各隊員の皆様、お身体にご留意いただきお過ごしください。最後に団員の皆様、友の会の皆様にとって良き一年でありますようにご祈念申し上げます。

新年 謹賀

部隊長等新年の挨拶



第47普通科連隊長
一等陸佐 松本 哲治



「全国のコア連隊の魁たる連隊」の伝統と誇りを受け継ぎました。今年には創隊25周年を迎える節目の年です。

即応予備自衛官が出頭しやすい環境づくり新たな試みにもチャレンジしつつ、着実・持続的な隊務運営を実施して参ります。

また、急激な環境変化を踏まえ、何時如何なる状況においても確実に任務を完遂し得るよう、即応性を堅持し、厳しい訓練に取り組み等、隙のない、「相互の信頼」に基盤をおいた隊務運営を推進してまいります。

本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますとともに、皆様のご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

旧年中に皆様のご理解、ご協力賜りましたこと、第47普通科連隊を代表して心より御礼申し上げます。
私上番2年目となり、諸先輩が築きあげた「常即一体」が築きあげた「常即一体」

第4陸曹教育隊
一等陸佐 佐久間 博



大津自衛隊協力会、中部方面混成団友の会をはじめ協力諸団体の皆様、及び御家族の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年12月の着任以来、准曹教育の重要性を再認識するとともに職務にあたる

ての心得として「根柢は何か問いかげよ」と各隊員に示達し、粉骨碎身の覚悟をもって隊務を運営しているところです。

さて、昨今の我が国を取り巻く安全保障環境は、国家間の競争が顕在化し、力による一方的な現状変更の圧力が高まっており、新たな危機の時代に突入したといえます。

このような情勢の中、部隊の原動力としてあらゆる任務の第一線において、小部隊のリーダーたり得る准曹の状況判断能力を向上させることは喫緊の課題であり、その成果を追求すべく引き続き鋭意取り組みとともに、「俺を見よ、俺に続け」という第4陸曹教育隊の伝統ある指標を体現すべく、隊一丸となって一層精進する所存です。

本年も変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

友の会をはじめ協力諸団体の皆様、及び御家族の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年12月の着任以来、准曹教育の重要性を再認識するとともに職務にあたる

第110教育大隊
二等陸佐 鳥生 浩成



大隊は、春の新隊員教育約280名、平月教育（8月入隊）約30名、延べ約310名の新隊員を教育し、現在も平月隊員（11月入隊）約25名の教育を実施しています。教育では、愛媛県松山の恵まれた環境や施設の下、射撃や戦闘訓練は小野演習場で、持続走競技会は東温市の総合運動公園を使得せて頂き、大隊一丸となって、より良い隊員の育成に励んでいます。また協力会やOBからは、いつも温かい声援や支援を頂き大変感謝しております。

本年大隊は、松山駐屯地に移動し6年目を迎えます。先人の築いた伝統を守りつつ、新たな状況に対応するよう、常に考え絶えず前進していく所存です。変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご多幸をお祈りし新年のご挨拶とさせていただきます。

昨年3月に着任し「一日一回、鏡の前に立つ」を要望事項に自らを見つめ直し、活模範となれるよう日々精進しています。

第49普通科連隊長
一等陸佐 近藤 浩行



第四十九普通科連隊は本年三月に創隊二十年の節目を迎えます。これまでに皆様から賜りました数々のご支援ご協力に対しまして心より感謝申し上げます。

昨年三月に連隊長に着任以来、数次にわたる即応予備自衛官等招集訓練を着実に実施し、この間中隊訓練検閲を行う等常即一体となって訓練に励み、練度向上に努めてまいりました。我が国を取り巻く安全保障環境が益々厳しさを増す中、連隊は何時如何なる任務が与えられようとも、それを完遂できる実力を備えるべくより一層努力精進し、昇竜のごとく生々と躍動する所存であります。今後とも変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

第109教育大隊長
二等陸佐 本田 成弘



大隊は、春と夏に入隊を迎えた2期の一般陸曹候補生と自衛官候補生及び冬に入隊を迎えた本年2月末までの自衛官候補生女子に対する約3ヶ月間の各教育訓練、夏から本年2月上旬までの期間に予備自衛官に対する

5日間の招集訓練や予備自衛官補に対するに5日間を設定した招集教育訓練、年間を通じての大型自動車やけん引の免許取得にあわせた操縦手育成を着実に実施して部隊において人格を備えた真に活躍し得る隊員の育成に努めてまいりました。日本を取り巻く安全保障環境は、一層厳しさを増しております。同時に防衛力整備に関する国民の関心も非常に高まっております。このような社会情勢を踏まえつつ、自衛官、特に戦闘員としての基礎と基本を涵養できるように、本年も初年度教育訓練における質的向上を大隊一丸となり情熱と愛情を保持しつつ引き続き取り組んでまいります。本年も変わらぬ御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご多幸をお祈りし、新年の御挨拶とさせていただきます。

混成団最先任上級曹長
准陸尉 岡部 隆宏



協力諸団体の皆様には、平素から御支援と御協力を賜り厚く感謝申し上げます。昨年、「自ら考えて行動できる」隊員を育成するためめに模索した1年でもありました。

本年も、中部方面隊唯一の教育専門部隊である混成団隷下の基幹隊員が誇りを持って、一致団結した准曹教育及び新隊員教育並びに即応予備自衛官等の教育訓練を通じて人材育成に取り組み、最先任上級曹長が積極的に指揮官を補佐するとともに、上級曹長系統の連携を図り、准曹士の意識改革・活性化に努め邁進する所存であります。引き続き皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご多幸をお祈りし新年の御挨拶とさせていただきます。

新年 謹賀

混成団各部隊年男・年女



混成団本部
二等陸曹 山下 直成

8月に大津駐屯地の一員となつてから半年がたちました。昨年は自分自身にとって大きな節目となつた年でした。約12年ぶりとなる転属、引越越し、連隊所属時よりはるかに大変な業務、新たな人間関係の構築等々、忙しきにかまけてカウンターパートの方々にご迷惑をかけた1年だったと思います。改めて三度目の年男を迎え、今年は今一度初心に帰り、自身の業務の計画を立て、画竜点睛を欠くことのないよう職務に専念していこうと思ひます。引き続き皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願ひいたします。



第47普通科連隊
一般幹部候補生
陸曹長 竹内 郷太

海田市駐屯地に来て約1年と半年が経ちました。第47普通科連隊に転属して、私の中では今まで感じた事のない出来事ばかりでした。中でも転機となることは、幹部となる為の試験を受験したことです。見事に合格しました。合格するまで中隊及び連隊の多くの支援のもと合格出来たと感じています。この恩を返すべく私は幹部候補生学校で学び、無事に卒業して部隊の小隊長として勤務していくことが大事だと考えております。今年には辰年であり、昇龍の如く空へいく年です。部内異動で3中隊から2中隊にいき、初めての松山駐屯地、即応予備自衛官との出会いがあります。先ずは小隊の常備、即自との信頼関係を築き訓練を共に強い小隊を作っていくたいです。

最後にありますが、BOC入校も控えており、小隊並びに中隊の方々には勤務など迷惑をかけますが、「全力」を今年の抱負とし、龍の如く勢いをつけて昇っていく所存です。この1年引き続きよろしくお願ひいたします。



第49普通科連隊
一等陸曹 惠 竜太

連隊本部第3科において勤務を始め、約1年と4カ月が経ちました。各中隊の皆様や、関係所掌の方々との訓練基盤について調整するという重要な任務でありますが、上司・同僚及び各中隊のご指導・ご協力を受け、不慣れながらも邁進でき、その中において、四度目の年男を迎えることが出来有難く思います。

新年の年男としての抱負は、まず仕事面において、各中隊と更に関わりを深く持ち、綿密な調整を実施して少しでも多くの訓練基盤を確保して、連隊の任務遂行能力の向上に寄与できるように努力したいと思ひます。またプライベートに於いても趣味健康面についても、今年も継続して体力錬成を実施し、健康な体作り、人間関係の構築に努め、張り合いのある生活を営んでいきたいと思ひます。



第4陸曹教育隊
二等陸曹 森本 真人

4回目の年男を迎え、まず思うのはこの年まで大きな病気やケガをせずに過ごしてこれたこと、ありがたいことだと実感し周りの方々に誠に感謝しております。

辰年を迎えるにあたり龍については「龍は天に登り雲を起し雨を降らせる」という古来よりの伝説があるそうです。

ここ最近の私を振り返りますと年齢を重ねるに連れて自分に満足してしまい、ついつい安定した無難な道を選んでいくように思います。ですがこの龍の「雨を降らせる」ということを「周りに良い影響を与える」と捉えて、より一層に切磋琢磨し、周りに良い影響・刺激を与えられる存在となる様に勤務に邁進して行きたいと思ひます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



第一〇九教育大隊
三等陸曹 松井 怜輝

この度、2回目の年女を迎えることができまして。今まで健康に過ごせた事を皆様に感謝いたします。また、業務も私生活も充実する中、年女としての抱負として「楽しむ」を上げたいと思ひます。

人生1度きりなので仕事もプライベートも悔いが残らない様に何事も挑戦して誰よりも楽しい毎日を過ごしたいと思ひます。

本年も引き続き愛情のある御指導御鞭撻の程、宜しくお願ひいたします。

皆様にとって良い1年になりますよう御祈念申し上げます。



第一一〇教育大隊
三等陸曹 池内 陽介

年男を迎えるにあたり、3つの抱負を掲げました。「挑戦」、「継続」、「やるべきことをやる」です。これらは、仕事とプライベート両方に共通していることです。

まず、挑戦です。私は教育隊の助教をさせて頂いておりますが、新隊員は日々新たな物事に取り組みます。助教として新隊員同様、挑戦する心を忘れてはいけません。

次に継続です。私は体育学校で、「学び続けることをやめたら教える資格はない」ということを学びました。

最後に、やるべきことをやるです。組織として動いている以上、任せられた任務は確実に遂行しなければ仲間迷惑をかけることになりません。こうして考えてみると、私の存在は周囲の支えがあつてこそだということがわかります。

人への感謝と優しさを忘れず、これからの人生を走っていきます。

職場体験 ～学校法人興國学園興國高等学校～



日夕点呼



自衛隊体操



靴磨き



コンパス訓練



ロープ訓練



清掃



食事



障害走



救急法

大津駐屯地は、12月5日から12月7日までの3日間、学校法人興國学園興國高等学校生徒44名に対し、職場体験学習を行いました。この職場体験では、基本教練、自衛隊体操、コンパスの使用法、障害走等幅広く様々な体験を行いました。体験2日目には、本隊入隊のメインイベントであるチームミッションを実施しました。生徒たちは、コンパスを使用して仲間と協力しながら駐屯地内に設置されたチェックポイントを通して与えられた6つのミッションを全てクリアしました。

参加した生徒からは「集団生活によって団結力を高められた」「仲間の大事さに気づいた」などこの体験を通じて集団生活の基礎的事項を学ぶとともに自衛隊についての理解を深めることが出来ました。

大津駐屯地は、各種イベントを通じ、自衛隊に対する理解を促進し隊員募集に繋がる広報活動を積極的に行ってまいります。



年末行事



大津駐屯地は、12月22日(金)に各協力団体、隊員家族をご招待して年末行事を行いました。隊員たちは、新年に向けた決意を込め、力強くきねを振り、1年を締めくくりました。



訓練検閲統裁指導研究



中部方面混成団は、第47普通科連隊に対し、第47普通科連隊が実施する中隊検閲の場を活用して令和6年12月12日から18日までの間、日本原演習場において訓練検閲を統裁する連隊本部の統裁要領を検証する目的で訓練検閲統裁指導研究を行いました。

第47普通科連隊は、即応予備自衛官を招集して防衛戦闘における各種行動についての練度向上を図るとともに、連隊本部は、統裁部としての統裁指導要領の更なる向上に努めた。

隊員自主募集



陸上自衛隊 Instagram

自衛官募集案内

自衛官募集動画ギャラリー



令和5年度中部方面混成団の隊員自主募集目標現在未達成...

皆様に自衛隊のことをもっと知っていただけるよう大津駐屯地広報室も盛り上げていきます。本年もよろしくお願いいたします！

